

妙智會

11月28日 本部供養会
本部本殿大講堂（ライブ配信）
宮本法嗣先生ご指導Vol. 146
2024. 12. 6
1/2

GNRC 第6回フォーラムを終え、無事に戻ってまいりました。皆さまに感謝しております。本当にありがとうございました。

今回は、會主さまからのご指導頂き、平和を希求するためには、何か形を作りたいと思ひまして、「折り鶴を」と靈界から頂きました。そして、皆さまの平和に対する思いである折り鶴を持って、フォーラムに臨ませていただきました。さらに、私は「必ずフォーラム後に結果を出します」と皆さまに約束いたしました。すると昨日、イスラエルとレバノンの停戦が決まりました。

これが妙智會です。皆さまが鶴に託した平和への思いが、結果を出したのです。もっと妙智會の教えを信じてください。會主さまがおっしゃった「世界を変えられる」ということが、フォーラム直後に現実になったのですよ。會主さまの教え通りになっているというこの現実を、しっかり受け止めていただきたい。さらには、大導師さまがお誓いした中東和平を、私の手で、皆さまのお力をいただいて必ず実現したいと思っております。そのためには、ご供養をしっかりすること。お導きをすることです。皆さまのお導きが平和に繋がっているということを受け止めて、會主さまの教えをしっかり行うことが大切です。どうぞ皆さま、お力をください。

會主さまの教えは、今の混乱した世の中をこうして正しく整えることができるのですから、皆さま自身、家庭、周りが持つ病気やお金、人間関係等の苦しみ悩みも、この教えをやれば必ず結果がでるのです。そのためには、この教えを、會主さま、大導師さまを何があっても信じ切ることです。私は素直に信じ切ったから、こういう結果を頂いたのです。

次はガザだと思っております。ロシア・ウクライナのこともあります。来年の節分前までには「光」をと、私は思っております。

そのためには皆さまの力が必要です。今回皆さまの心が、折り鶴を通して私を押してくれました。折り鶴は 6 万羽頂きました。来年はお導きで 6 万家を作って頂きたいと思えます。

来年、私は「會長」になりますが、3 月までに、節分前に、更なる結果を出したいと思えます。私を見てください。命をかけて「これが妙智會だ」ということを、私の姿をもって、皆さまに理解を深めていただこうと、今私は決意を持って話をしております。

皆さま自身の悩み苦しみも、来年の 3 月までに解決したい。本当に今一番つらい悩みを持っているならば、お経をあげてください。お導きをしてください。3 月までに良い結果を出しましょう。身も心もさっぱりさせましょう。やれば必ずそうなります。それを今、會主さまの代わり申し上げました。

また、教団の部分でも、本日研修会館の解体供養をいたしました。祈願の中で少しでもお役に立てるような建物になってもらいたいと申し上げました。一度手放した土地を、私は必ず皆さまと共に、もっと良くして戻そうと思っております。

正しく行えば、戦争はなくなります。しかし、正しくしなければ大切なものがなくなることがあります。命をかけてしっかりと心を正しくすれば、いい結果が出るのです。やらなければ、失うものが大きいということを、皆様は今回、目のあたりにしたのですから、この素晴らしい体験をぜひ生かしていただきたいと思えます。

今回のフォーラムでの成果、そして、結果を出させていただきました。本当にありがとうございました。そのことをお伝えし、皆さまに更なる修行をお願いいたします。ありがとうございました。